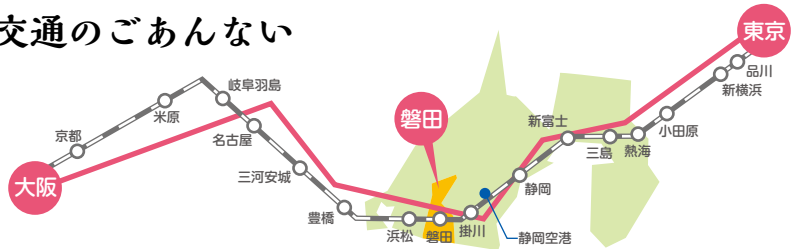


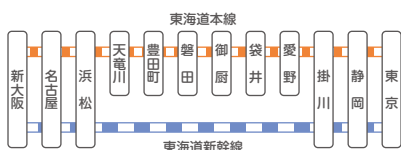
ボクと一緒に  
歴史のロマンを  
探してみようよ！



## 交通のごあんない



### ●電車でお越しの方



東海道本線 浜松～磐田(12分) 磐田～掛川(14分)  
東海道新幹線 東京～掛川(こだま号約1時間50分)  
新大阪～浜松(のかり号約1時間25分・こだま約2時間)

### ●車でお越しの方



★磐田の名所・観光のこと、お気軽にお問い合わせください。

### 磐田市観光協会

- ◆〒438-0078 静岡県磐田市中泉1-1-5 (JR磐田駅北口)
- ◆TEL0538-33-1222 ◆営業時間 9:00～18:00
- ◆休館日 月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合はその翌日。12/29～1/3)
- ◆<https://kanko-iwata.jp>

携帯電話でイベント  
情報を確認できます



# 磐田 掛塚

編

磐田の寺社をぐるぐると散策  
古き良き町並みと信仰を体感

ありがた歩記



## あるき 掛塚 ありがた歩記

掛塚は室町時代から港町として栄えてきました。天竜川の上流から木材を各地へ運んだり、年貢米を運んだり町にはにぎわい、大型船もたくさんあったそうです。現在の掛塚といえば貴船神社のお祭り「有田です」が、港町として栄えていた時代からの立派な屋台と航海の安全への信仰が伺えます。たまにはクルマを降りてのんびり歩いてみよう！ いろんな発見があるにー♪

みんなに良い  
ご縁がありますように...



©磐田市  
じっぺい

## お寺・神社巡りがもっと楽しくなる!!

### 和尚さんに聞いてみよう!!

お寺巡りが今とっても人気ですが、お寺や神社を訪れてみなさんは何をしますか? お願い事をしたり、仏像をみたり...。せっかく訪れたのだから、和尚さんとお話してみませんか? 和尚さんは、お寺のこと、仏教のこと、地元のこと、いろんなことをたくさん知ってるんですよ。和尚さんを見つけてぜひお話してみましょ。境内で誰かにあったら挨拶しましょね!

和尚さんって怖くないかなー  
座禅させられて  
カーッ!ってやられちゃうよ!



大丈夫!  
和尚さんは  
楽しくて  
やさしい人  
ばかりだよ!



お寺はみんなの場所で  
大切な文化財もたくさん  
あるから静かに参拝しよう!



### 観光ボランティアさんに 教えてもらおう!

ふれあいガイドさんって知ってますか? なんとな〜知ってるけど...って方がほとんどかと思えます。ガイドさんは、観光スポットや名所・旧跡などを一緒に行って案内してくれるんです。もちろん案内料はいただいていません!! 地元で伝わるお話やパンフレットには載ってない裏話などなど... おもしろいお話がたくさん聞けますよ〜 2週間前までに電話かFAXでお申し込みください。磐田の魅力をたっぷりお届けします! かわいいお問い合わせは、磐田市観光協会 ☎0538-33-1222まで

地元の人も  
市外から訪れた人も  
誰でも案内します!



観光ボランティアさんとおまぐりに参加された方々&じっぺい

## おすすめの巡り方紹介 港町の文化と祈り、町並みを巡る

### 掛塚湊の守り神

天竜川河口掛塚港の鎮守として、廻船業者などからも崇敬の厚い神社です。広々とした境内には厳島神社をはじめ、いくつもの末社や、屋台をしまっておくための赤レンガの倉庫があります。

### 2代目に渡り信仰されるお地藏さま

山門をくぐった左手に子安地藏さまがありますがこちらは二代目で、左手前奥に進むと初代のお地藏さまがあります。こちらのお地藏さまは少し小ぶりですが、とても穏やかでやさしい顔をしたお地藏さまです。

9 地図番号

楠の木の化石!? 国清寺

徒歩  
約10分

5 地図番号

地元の崇敬厚い 貴船神社

徒歩  
約10分

3 地図番号

可愛い石仏を見つける 香集寺

徒歩  
約15分

1 地図番号

守増寺の子安地藏さま

徒歩  
約15分

### 立派な松と可愛いかえるさん

本堂の前には門のようにそびえ立つ立派な松の木が遠くからも見つけられます。大工さんなど職人さんからの信仰を集めたお地藏さまや楠の木の化石! その脇にはかえるにそっくりのかえる石など、珍しいものに出会えます。

### 湊町の信仰が感じられる

六地藏や如意輪観音など、石仏が境内あちこちに置かれています。いくつあるか探して見るのも楽しいです。本堂には、寄贈されたコテ絵の虚空蔵菩薩が飾られており、見どころもたくさん。お参りして虚空蔵菩薩さまの智慧のご利益をいただきますよ。

## イベントに参加してみよう!

磐田市観光協会では、いろいろなイベントを只今企画中!! ぜひ、いろいろなイベントに参加してみましょ! 磐田駅前の観光案内所では磐田にとっても詳しいコンシェルジュが皆さんの旅のアドバイスをしてくれます。観光の際はぜひお立ち寄りください。

★季節のイベントなどの情報がたくさん掲載された磐田市観光協会のホームページも要チェック!!



いろんなイベントが  
たくさんあるんだね!



観光案内所  
で教えて  
くれるよ!



# 掛塚周辺の寺社巡り。

独特な町並みや雰囲気がある掛塚。道端のお地藏さんやお寺からここに住む人々の信仰が伺えます。そこかしこに残る港町の名残を探しに出掛けてみませんか？



掛塚市の南西部、天竜川の河口に位置する掛塚。おたりの寺社を紹介いたします。度重なる天竜川の洪水で多くのお寺の資料や寺宝が流された。昔の記録などはあまり残されていませんが、趣のあるお寺がいっぱいあります。のんびり歩いてみると石の蔵がたかさん見つけられたり、独特の町並みや昔の水路の残残りだと思われ、数多くの細い路地がとっても新鮮に感じられました。

スサノオノミコトとワシナダヒメミコトの夫婦の神さまが祀られています。



八雲神社



「仲羅陀山地蔵大菩薩」足を組んで耳をに手をあてている。めずらしいポーズのお地藏さま。耳の病気が治るご利益があるそうです。

2 松林寺

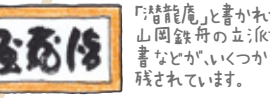


半僧坊とは…後醍醐天皇の3の無女元選禪師の乗った船を嵐から助け、禪師の弟となりました。禪師が亡くなった後、「この山、この寺を譲り、人々の苦しみや災難を除きましょう」と言って寺を消したそうです。

3 香集寺

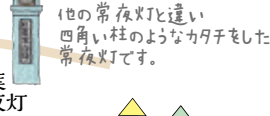


山門をくぐると左手に子安地藏さまがあります。子育て、安産祈願から子どもの成長を願う人達に大切にされています。



「龍龍庵」と書かれた山岡鉄舟の立派な書などがいくつか残されています。

4 潜龍寺



他の常夜灯と違い四角い柱のようなカチをした常夜灯です。

5 貴船神社



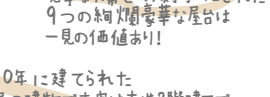
総漆塗り、金箔が施され、見事な天幕と周りに施された9つの絢爛豪華な屋台は一見の価値あり！

6 西光寺



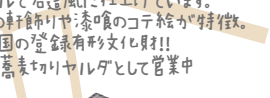
昭和10年に建てられた郵便局の建物は実は木造2階建てで、モルタルで石造風に仕上げられています。洋風の洋食店や漆喰のゴテ絵が特徴。なんと国の登録有形文化財！現在は蕎麦切りカトルゲとして営業中

7 龍泉寺



境内のお地藏さまは、昔は北を向いた北向き地藏さまでした。昔より大工さんなど建築にたずさわる職人さんかご利益を求めてお参りに来られています

8 満福寺



境内のお地藏さまは、昔は北を向いた北向き地藏さまでした。昔より大工さんなど建築にたずさわる職人さんかご利益を求めてお参りに来られています

9 国清寺



安政6年(1859)に掛塚家沖合でアメリカ船が難破しました。船員は救助され、荷物は地元のお船問屋の船で福浜まで送り届けられました。そのときごとき書かれた文書が残されています。

津島神社



お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋



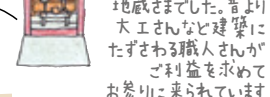
秋葉神社、津島神社、新田大明神の3つが並んでいます！

津島神社



お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋



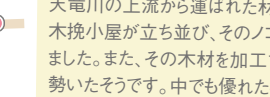
お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋



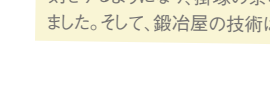
お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋



お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋



お祭りの際、神事は津島の途中、御飯屋で一日休憩します。屋台は御飯屋へ来た後、通りに並びます。

御飯屋

## 伊豆石 って知ってる？

掛塚湊が盛んな頃、幕府の御用材や御用米等の輸送のため、江戸へ多くの船が出入りしていました。その帰りに伊豆の港で船の安定を兼ねて伊豆石を運んできました。伊豆石には硬い(安山岩…江戸城の石垣などに利用)と、柔らかい(凝灰岩…加工がしやすく火に強いため近代建築に利用)がありました。掛塚には、今でも伊豆石でできた蔵などが残っています。

なるほど！



## 大宝山 1 守増寺

SUZOUJI

宗派 曹洞宗  
ご本尊 釈迦牟尼如来



天正15年(1587)に地元の豪族で鈴木三郎大夫重興の力によって開山されました。その功により墓地の中央には五輪塔が建っています。何度も洪水にあつたがその都度、檀信徒の協力や住職の努力により再建されてきました。明治以前は末寺が七寺ありましたが、廃仏の風潮により金蔵寺と雄照寺以外は廃寺となりました。立派な山門とその先の、すつとのびた檜に囲われた参道が心を落ち着かせます。

## 富景山 2 松林寺

SYOURINJI

宗派 臨済宗  
ご本尊 十一面観世音菩薩



創建は天文14年(1545)。長谷川輝貞がお堂を建てたことが始まりです。今川氏真(義元の子)の時代には、この辺りの3つの村(21ヶ寺)の取りまとめを、まかされていたお寺でした。現在は公開に際しての劣化を避けるために、見ることができませんが、豊臣秀吉の朱印状や戦国時代、徳川時代の貴重な判物を所蔵しています。

## 望海山 3 香集寺

KOUSYUJI

宗派 臨済宗  
ご本尊 満願虚空蔵菩薩



本尊は、知恵と福德の満願虚空蔵菩薩。この仏様は秘仏とされています。永禄11年(1568)創建され、昔は今より西へ200mのあたりにあったが、天竜川の流路の変化や改修で現地に移転しました。また、半僧坊を祀り航海の安全と大漁を祈願したことから、蟹町の住民の多くが檀家になったといわれています。境内には地藏菩薩、延命地藏、地持地藏などの石仏も見られます。

## 金峯山 4 潜龍寺

SENRYUJI

宗派 臨済宗  
ご本尊 虚空蔵菩薩



創建は古く、永和3年(1377)とされ、潜龍庵と呼ばれていました。度重なる洪水で一時途絶えてしまいましたが、慶長元年(1596)に潜龍寺として再建されました。現在の本堂は大正6年(1917)に再建されたもので、屋根の中央が前へせり出した向拝造りという、寺院では数少ない建築様式で建てられています。明治初年ごろは臨済宗の南禅寺派でしたが、現在は方広寺派の三生院に属しています。

## 材木から祭屋台につながる文化! へえー!

天竜川の上流から運ばれた材木は掛塚で角材や板に加工されました。川岸にはたくさんの木挽小屋が立ち並び、そのノコギリを作る鍛冶屋もたくさんありました。また、その木材を加工する大工や船大工が当時は大勢いたそうです。中でも優れた技術を持った人が宮大工や彫刻をするようになり、掛塚の祭屋台や地域のお寺を手がけました。そして、鍛冶屋の技術は地域の産業を発展させました。



木挽用のノコギリ



## 5 貴船神社

KIBUNEJINJYA

祭神 高麗神(たかおかみのかみ)  
ご利益 合格祈願、家内安全、商売繁盛など

本社の鎮座の年代は詳らかではありませんが、室町時代以前の創立と伝えられます。天正4年(1576)に社殿の再建を行いました。明治16年(1883)の火災により境内樹木と共にすべて焼失してしまいました。その後、本殿は明治20年(1887)、拜殿及び幣殿は明治30年(1897)に再建されました。毎年10月の第3土曜・日曜日に「掛塚まつり」が行われます。市指定の有形民俗文化財の絢爛豪華な屋台と県指定の無形民俗文化財であるお囃子で有名なお祭です。

## 6 西光寺

SAIKOUJI

宗派 浄土宗  
ご本尊 阿弥陀如来



永正18年(1521)に浜松市で浄土宗最古の寺といわれる西傳寺の末寺として建立されました。江戸時代頃まではお寺の寺領も広く、幾つものお堂がありました。現在でも、お寺から南へまっすぐ伸びる道路が当時の参道を偲ばせます。明治6年に寺の南側に竜洋西小学校の前身となる掛塚学校が建てられ、敷地面積は約1013㎡あったそうです。

## 7 龍泉寺

RYOUSENJI

宗派 臨済宗  
ご本尊 釈迦牟尼如来



永禄12年(1569)に創建。安政の地震や火災などで倒壊した寺の復旧に、高德の名僧 瑞翁和尚が尽力しました。後に和尚の弟子たち約500人によって友好のあった山岡鉄舟の書による石碑が建てられました。檀家には、掛塚湊が賑わったときに回船関係に携わった津倉家や松下家、霧谷家などの問屋、商家も多くあります。また、「進化論講話」で知られる丘浅次郎のお墓もこちらにあり、見学に訪れる方もいます。

## 8 満福寺

MANPUKUJI

宗派 浄土真宗  
ご本尊 阿弥陀如来



その昔、掛川の亀甲村にありましたが掛川城の兵乱により焼かれ、永禄元年(1558)武田信虎(信玄の父)の寄進によって現在の場所に創建されたといわれています。亀甲山の山号はここに由来します。遠州では数少ない浄土真宗本願寺派(西本願寺)の寺院です。宗祖・親鸞聖人の生涯が描かれた「御絵伝(四幅)」は享和元年(1801)の箱書き・裏書きがあり、寺宝の一つとして大切に保管されています。

## 9 国清寺

KOKUSEJI

宗派 浄土宗  
ご本尊 阿弥陀如来



国清寺の創建は元和元年(1615)ですが、文禄元年(1592)にはこの地にお寺がありました。お寺の名前は、開山に關係の深かった池田輝政の法名(国清院)と松山林左衛門からとられています。松山家の古文書によれば、当家は楠木正成の末裔であると記されており、楠木家より伝わる楠の木化石と千手十一面観音が残されています。